

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1月18日(月)から2月7日(日)まで休館します。  
なお、休館中に予定している公演は、新型コロナウイルス感染症予防対策を行ったうえで開催します。公演当日は、開演2時間前に開館します。

※休館中のチケット販売は、電話またはインターネットのみとし、窓口での販売は停止します。

※エントランスホールの展示「郵便式/POST CARD」は、会期を変更して開催します。

変更後の会期：2月9日(火)～21日(日)

## 現代美術ギャラリー

問合せ  
☎227-8120

### 「3.11とアーティスト：10年目の想像」展

「想像力の喚起」をテーマに、東日本大震災が「過去」となりつつある今、あのとき幼かった世代へ、10年目の私たちへ、あの震災と私たちをつなぎ直し、そして後世へと語り継ごうとする作品群を紹介します。

期間 2月20日(土)～5月9日(日)

時間 10:00～18:00(入場は17:30まで)

出品作家 加茂昂、小森はるか+瀬尾夏美、佐竹真紀子、高嶺格、ニシコ、藤井光、Don't Follow the Wind

休館日 月曜日 ※5月3日の祝日は開館。

料金 一般900円、団体(20名以上)700円



小森はるか+瀬尾夏美  
《二重のまち/交代地のうたを編む》2019  
©Komori Haruka + Seo Natsumi

## 現代美術ギャラリー 入場料無料&割引デー

### 3月11日は入場料無料

東日本大震災を振返るために、3月11日(木)は、どなたも入場料無料。

### 学生とシニアのための「First Friday」

学生証をお持ちの方と65～69歳の方は、第1金曜日、入場料が100円。



### 通年

①高校生以下、70歳以上の方は入場料無料 ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付添いの方1名は、入場料無料

※学生証、年齢のわかる身分証明書、障害者手帳などを提示してください。

## コンサートホールATM

チケット予約  
☎231-8000

### 今昔雅楽集 三、千代の楽人

日本に伝わる雅楽の古典曲、古代中国の音楽の復元、そして新作をとおして、雅楽の今と昔を見つめます。

また、今回の公演に先立ち、伶楽舎による雅楽の解説と実演映像

「入門 はじめての雅楽」を、3月初旬から、期間限定でオンライン配信します。詳細は、当館ホームページでお知らせします。

日時 3月13日(土)、17:00開演

※伶楽舎によるプレトークは16:45から。

出演 伶楽舎

曲目 古典曲 芝祐靖 復曲：「拾翠楽一具」

復元演奏 芝祐靖 復曲：復元正倉院楽器のための敦煌琵琶譜による音楽から

新作雅楽 芝祐靖 作曲：「招杜羅紫苑」

料金 全席指定/一般3,500円、U-25(25歳以下)1,000円



「今昔雅楽集 一、七夕の宴」より 撮影：田澤 純

## ACM劇場

チケット予約  
☎225-3555

### 令和2年度「朗読スタジオ」発表公演 声のギャラリー

日本を代表する演劇人の一人である壤晴彦指導の下、発声の基礎から朗読の心得までを深く学ぶ朗読スタジオ。

今年度の発表公演は、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の「怪談」と「日本の面影」に挑戦します。

期日 2月14日(日)

時間 10:30開演/15:30開演

出演 朗読スタジオ受講生、壤晴彦 ほか

料金 全席指定/500円



平成29年度の発表公演より